

JALUX グループ グローバルタックスポリシー

1. 基本方針

JALUX グループの全役員及び社員は、JALUX グループ行動指針において、関係法令の遵守を約束しており、税務に対するアプローチもこの行動指針に基づいています。

2. 税務に対するリスクマネジメント及びガバナンス方針

a. 概要

JALUX グループは、各国の税法を遵守し税務当局への対応を適切に行うことにより、グローバルに税務リスクの最小化をはかっています。

b. 管理体制

JALUX グループの税務ガバナンスは、JALUX の代表取締役社長 社長執行役員を最終責任者として、親会社である JALUX が担っています。実務運営は、JALUX グループを構成するグループ会社が各社ごとに自社の税務を管理しています。

JALUX を含むグループ会社が税務業務を行う上で不足する専門知識については外部の専門家や税務当局に助言を求め、また、各国の税制や税務行政の変更についても適切に対応し、グループ全体の税務リスクの低減に努めています。

c. ガバナンス

JALUX グループでは、子会社は自社に関する財務上の重要事項について親会社である JALUX の事前承認を経ることが規定されています。規定上の財務上の重要事項には、税務に関する事項も含まれています。

また、JALUX は、必要に応じてグループの税務課題を収集し、グループ内の潜在的な税務リスクを管理しています。

3. タックス・プランニング

a. 概要

JALUX グループでは、積極的なタックス・プランニング、租税回避のみを目的とした取引は行いません。

b. タックスヘイブン

JALUX グループでは、タックスヘイブンを利用した意図的な租税回避は行いません。

c. 移転価格

JALUX グループでは、営業活動拠点の所在国または地域における移転価格規則やガイドライン及び OECD による多国籍企業グループのための移転価格算定に関する指針の遵守に努め

ています。

4. 税務当局との関係

a. 概要

JALUX グループは、透明性が高く、相互尊重と信頼に基づき、適切かつ協力的な関係性を税務当局との間で維持することに努めています。

b. 税務当局への相談

JALUX グループでは、営業活動を行う国または地域の税務に関して不明な点がある場合には、税務当局へ適宜確認を行い、不明点の解消に努めています。

c. 税務当局との解釈の不一致

税務当局による指摘事項が、JALUX グループと税務当局との解釈の違いに起因する場合は、JALUX グループは自身の税務ポジションを裏付ける根拠について開示し、透明性の高い対応を行います。